



セッション管理クエリー API

この章では、Cisco ISE 展開において、Cisco Monitoring ISE ノード内から重要なセッション関連の情報を取得する手段を提供するセッション管理 API コールについて説明します。

セッションカウンタ API コール

次のセッションカウンタ API コールによって、Cisco ISE 展開におけるターゲット Cisco Monitoring ISE ノードのセッション関連情報の現在のカウントをすぐに収集できるようになります。

- アクティブセッション (ActiveCount) : アクティブセッションは、ネットワークで認証されるセッションの 1 つです。
- ポスチャセッション (PostureCount) : ポスチャが結論付けられる (準拠/非準拠) と、ポスチャ状態がアサートされます。ポスチャはオプションで、IP 電話やプリンタなどはポスチャ状態になりません。ポスチャ後、アカウンティングの開始が設定されると開始済み状態になるため、ポスチャ状態は短期間の一時的な状態です。
- プロファイルセッション (ProfilerCount)

いずれかのフェーズでエンドポイントが停止した場合、これらのさまざまな状態はトラブルシューティングが必要であることを示します。

アクティブセッションカウンタ

現在アクティブなすべてのセッションカウントを取得するために ActiveCount API コールを使用できます。



(注)

アクティブなセッションの数を表示するには、認証クレデンシャルのある HTTP 認証ヘッダーを追加する必要があります。

ActiveCount API の出力スキーマ

このサンプル スキーマ ファイルは、ISE のノードのターゲット Monitoring ペルソナでアクティブセッションのカウンタを取得するための ActiveCount API コールの出力です。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
<xs:schema version="1.0" xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema">

  <xs:element name="sessionCount" type="activeCount"/>
  <xs:complexType name="activeCount">
    <xs:sequence>
      <xs:element name="count" type="xs:int"/>
    </xs:sequence>
  </xs:complexType>
</xs:schema>
```

ActiveCount API コールの呼び出し

-
- ステップ 1** Cisco ISE URL をブラウザのアドレス バーに入力します(たとえば `https://<ise hostname or ip address>/admin/`)。
- ステップ 2** ユーザ名と、Cisco ISE の初期セットアップで指定および設定した大文字と小文字が区別されるパスワードを入力します。
- ステップ 3** [ログイン(Login)] をクリックするか、**Enter** を押します。
たとえば、ホスト名が `acme123` の Cisco Monitoring ISE ノードに最初にログインする場合、このノードの URL アドレスが次のように表示されます。
`https://acme123/admin/LoginAction.do#pageId=com_cisco_xmp_web_page_tmpdash`
- ステップ 4** 「/admin/」コンポーネントを API コールのコンポーネント (`/admin/API/mnt/<specific-api-call>`) に置き換えて、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに ActiveCount API コールを入力します。
`https://acme123/admin/API/mnt/Session/ActiveCount`
-
- (注)** これらのコールは、大文字小文字を区別するため、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに慎重に各 API コールを入力する必要があります。API コール規則での「mnt」の使用は、ターゲット Cisco Monitoring ISE ノードを表します。
-
- ステップ 5** **Enter** キーを押して API コールを発行します。
-

関連項目

- [モニタリング ノードの確認\(1-2 ページ\)](#)

ActiveCount API コールから返されるサンプルデータ

次に、ターゲット Cisco Monitoring ISE ノードで ActiveCount API コールを呼び出すときに返されるデータ(アクティブセッション数)を示します。

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
-
<sessionCount>
<count>5</count>
</sessionCount>
```

ポスチャ セッションカウンタ

現在アクティブなすべてのポスチャセッションの現在のカウントを取得するために PostureCount API コールを使用できます。

PostureCount API の出力スキーマ

このサンプルスキーマファイルは、ターゲット Cisco Monitoring ISE ノードで現在アクティブなポスチャセッションのカウントを取得するための PostureCount API コールの出力です。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
<xs:schema version="1.0" xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema">

  <xs:element name="sessionCount" type="postureCount"/>

  <xs:complexType name="postureCount">
    <xs:sequence>
      <xs:element name="count" type="xs:int"/>
    </xs:sequence>
  </xs:complexType>
</xs:schema>
```

PostureCount API コールの呼び出し

-
- ステップ 1 Cisco ISE URL をブラウザのアドレスバーに入力します(たとえば `https://<ise hostname or ip address>/admin/`)。
 - ステップ 2 ユーザ名と、Cisco ISE の初期セットアップで指定および設定した大文字と小文字が区別されるパスワードを入力します。
 - ステップ 3 [ログイン(Login)] をクリックするか、**Enter** を押します。
たとえば、ホスト名が `acme123` の Cisco Monitoring ISE ノードに最初にログインする場合、このノードの URL アドレスが次のように表示されます。
`https://acme123/admin/LoginAction.do#pageId=com_cisco_xmp_web_page_tmpdash`
 - ステップ 4 「/admin/」コンポーネントを API コールのコンポーネント (`/admin/API/mnt/Session/<specific-api-call>`) に置き換えて、ターゲット ノードの URL アドレスフィールドに PostureCount API コールを入力します。
`https://acme123/admin/API/mnt/Session/PostureCount`



(注) これらのコールは、大文字小文字を区別するため、ターゲット ノードの URL アドレスフィールドに慎重に各 API コールを入力する必要があります。API コール規則での「mnt」の使用は、ターゲット Cisco Monitoring ISE ノードを表します。

ステップ 5 **Enter** キーを押して API コールを発行します。

関連項目

- [モニタリング ノードの確認\(1-2 ページ\)](#)

PostureCount API コールから返されるサンプルデータ

次に、ターゲット Cisco Monitoring ISE ノードで PostureCount API コールを呼び出すときに返されるデータ (現在アクティブなポスチャセッション数) を示します。

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
-
<sessionCount>
<count>3</count>
</sessionCount>
```

プロファイラセッションカウンタ

現在アクティブなすべてのプロファイラセッションカウントを取得するために ProfilerCount API コールを使用できます。

ProfilerCount API の出力スキーマ


このサンプルスキーマファイルは、ターゲット Cisco Monitoring ISE ノードで現在アクティブなプロファイラセッションのカウントを取得するための ProfilerCount API コールの出力です。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
<xs:schema version="1.0" xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema">

  <xs:element name="sessionCount" type="profilerCount"/>

  <xs:complexType name="profilerCount">
    <xs:sequence>
      <xs:element name="count" type="xs:int"/>
    </xs:sequence>
  </xs:complexType>
</xs:schema>
```

ProfilerCount API コールの呼び出し

- ステップ 1** Cisco ISE URL をブラウザのアドレス バーに入力します(たとえば `https://<ise hostname or ip address>/admin/`)。
- ステップ 2** ユーザ名と、Cisco ISE の初期セットアップで指定および設定した大文字と小文字が区別されるパスワードを入力します。
- ステップ 3** [ログイン(Login)] をクリックするか、**Enter** を押します。
たとえば、ホスト名が `acme123` の Cisco Monitoring ISE ノードに最初にログインする場合、このノードの URL アドレスが次のように表示されます。
`https://acme123/admin/LoginAction.do#pageId=com_cisco_xmp_web_page_tmpdash`
- ステップ 4** 「/admin/」コンポーネントを API コールのコンポーネント (/admin/API/mnt/Session/<specific-api-call>) に置き換えて、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに ProfilerCount API コールを入力します。
`https://acme123/admin/API/mnt/Session/ProfilerCount`
-  **(注)** これらのコールは、大文字小文字を区別するため、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに慎重に各 API コールを入力する必要があります。API コール規則での「mnt」の使用は、Cisco Monitoring ISE ノードを表します。
- ステップ 5** **Enter** キーを押して API コールを発行します。

関連項目

- [モニタリング ノードの確認\(1-2 ページ\)](#)

ProfilerCount API コールから返されるサンプルデータ

次に、ターゲット Cisco Monitoring ISE ノードで ProfilerCount API コールを呼び出すときに返されるデータ (現在アクティブなプロファイラセッション数) を示します。

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
-
<sessionCount>
<count>1</count>
</sessionCount>
```

単純なセッションリスト API コール

次の単純なセッションリスト API コールによって、Cisco ISE 展開におけるターゲット Cisco Monitoring ISE ノードの現在のアクティブセッションに関連付けられた MAC アドレス、ネットワーク アクセス デバイス (NAD) の IP アドレス、ユーザ名、セッション ID などのセッション関連の情報をすぐに収集できるようになります。

- アクティブなセッション リスト (ActiveList)
- 認証セッション リスト (AuthList)

アクティブなセッションリスト

現在アクティブなすべてのセッションをリストするには `ActiveList` API 呼び出しを使用できます。



(注) アクティブな認証済みエンドポイント セッションの表示可能な最大数は、100,000 に制限されています。

ActiveList API の出力スキーマ

このサンプルスキーマファイルは、ターゲット `Cisco Monitoring ISE` ノードで現在アクティブなセッション(およびセッション関連情報)のリストを取得するための `ActiveList` API コールの出力です。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
<xs:schema version="1.0" xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema">

<xs:element name="activeSessionList" type="simpleActiveSessionList"/>

<xs:complexType name="simpleActiveSessionList">
  <xs:sequence>
    <xs:element name="activeSession" type="simpleActiveSession" minOccurs="0"
maxOccurs="unbounded"/>
  </xs:sequence>
  <xs:attribute name="noOfActiveSession" type="xs:int" use="required"/>
</xs:complexType>

<xs:complexType name="simpleActiveSession">
  <xs:sequence>
    <xs:element name="user_name" type="xs:string" minOccurs="0"/>
    <xs:element name="calling_station_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
    <xs:element name="nas_ip_address" type="xs:string" minOccurs="0"/>
    <xs:element name="acct_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
    <xs:element name="audit_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
    <xs:element name="server" type="xs:string" minOccurs="0"/>
  </xs:sequence>
</xs:complexType>

<xs:element name="nas_ipv6_address" type="xs:string"/>
<xs:complexType name="framed_ipv6_address_list">
  <xs:sequence minOccurs="0" maxOccurs="8"><xs:element name="ipv6_address"
type="xs:string" />
</xs:sequence>
</xs:complexType>
<xs:element name="framed_ipv6_address" type="framed_ipv6_address_list" minOccurs="1"
maxOccurs="1"/>
</xs:schema>
```

ActiveList API コールの呼び出し

- ステップ 1 `Cisco ISE` URL をブラウザのアドレス バーに入力します(たとえば `https://<ise hostname or ip address>/admin/`)。
- ステップ 2 ユーザ名と、`Cisco ISE` の初期セットアップで指定および設定した大文字と小文字が区別されるパスワードを入力します。

ステップ 3 [ログイン(Login)] をクリックするか、**Enter** を押します。

たとえば、ホスト名が `acme123` の Cisco Monitoring ISE ノードに最初にログインする場合、このノードの URL アドレスが次のように表示されます。

```
https://acme123/admin/LoginAction.do#pageId=com_cisco_xmp_web_page_tmpdash
```

ステップ 4 「/admin/」コンポーネントを API コールのコンポーネント (/admin/API/mnt/Session/<specific-api-call>) に置き換えて、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに `ActiveList` API コールを入力します。

```
https://acme123/admin/API/mnt/Session/ActiveList
```



(注) これらのコールは、大文字小文字を区別するため、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに慎重に各 API 呼び出しを入力する必要があります。API コール規則での「mnt」の使用は、Cisco Monitoring ISE ノードを表します。

ステップ 5 **Enter** キーを押して API コールを発行します。

関連項目

- [モニタリング ノードの確認\(1-2 ページ\)](#)

ActiveList API コールから返されるサンプル データ

次に、ターゲット Cisco Monitoring ISE ノードで `ActiveList` API コールを呼び出すときにアクティブセッションのリストから返されるセッション関連データを示します。

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
-
<activeSessionList noOfActiveSession="5">
-
<activeSession>
<calling_station_id>00:0C:29:FA:EF:0A</calling_station_id>
<server>HAREESH-R6-1-PDP2</server>
</activeSession>
-
<activeSession>
<calling_station_id>70:5A:B6:68:F7:CC</calling_station_id>
<server>HAREESH-R6-1-PDP2</server>
</activeSession>
-
<activeSession>
<user_name>tom_wolfe</user_name>
<calling_station_id>00:14:BF:5A:0C:03</calling_station_id>
<nas_ip_address>10.203.107.161</nas_ip_address>
<nas_ipv6_address>2001:cdba::3257:9652</nas_ipv6_address>
<acct_session_id>00000032</acct_session_id>
<server>HAREESH-R6-1-PDP2</server>
</activeSession>
-
<activeSession>
<user_name>graham_hancock</user_name>
<calling_station_id>00:50:56:8E:28:BD</calling_station_id>
<nas_ip_address>10.203.107.161</nas_ip_address>
<nas_ipv6_address>2001:cdba::3257:9652</nas_ipv6_address>
<framed_ipv6_address>
```

```

<ipv6_address>200:cdba:0000:0000:0000:0000:3257:9652</ipv6_address>
<ipv6_address> 2001:cdba:0:0:0:0:3257:9651</ipv6_address>
<ipv6_address>2001:cdba::3257:9652</ipv6_address>
</framed_ipv6_address>
<acct_session_id>0000002C</acct_session_id>
<audit_session_id>0ACB6BA10000002A165FD0C8</audit_session_id>
<server>HAREESH-R6-1-PDP2</server>
</activeSession>
-
<activeSession>
<user_name>ipepvpnuser</user_name>
<calling_station_id>172.23.130.89</calling_station_id>
<nas_ip_address>10.203.107.45</nas_ip_address>
<nas_ipv6_address>2001:cdba::357:965</nas_ipv6_address>
<framed_ipv6_address>
<ipv6_address>200:cdba:0000:0000:0000:0000:3157:9652</ipv6_address>
<ipv6_address> 2001:cdba:0:0:0:0:3247:9651</ipv6_address>
<ipv6_address>2001:cdba::3257:962</ipv6_address>
</framed_ipv6_address>
<acct_session_id>A2000070</acct_session_id>
<server>HAREESH-R6-1-PDP2</server>
</activeSession>
</activeSessionList>

```

認証セッションリスト

現在アクティブなすべての認証セッションのリストを取得するために AuthList API コールを使用できます。



(注) アクティブな認証済みエンドポイント セッションの表示可能な最大数は、100,000 に制限されています。

AuthList API の出力スキーマ

このサンプル スキーマ ファイルは、ターゲット Cisco Monitoring ISE ノードでの、指定した期間内(または「null/null」パラメータを使用して期間を指定しない場合)現在アクティブなすべての認証セッションのリストを取得するための AuthList API コールの出力です。

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
<xs:schema version="1.0" xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema">

  <xs:element name="activeSessionList" type="simpleActiveSessionList"/>

  <xs:complexType name="simpleActiveSessionList">
    <xs:sequence>
      <xs:element name="activeSession" type="simpleActiveSession" minOccurs="0"
maxOccurs="unbounded"/>
    </xs:sequence>
    <xs:attribute name="noOfActiveSession" type="xs:int" use="required"/>
  </xs:complexType>

  <xs:complexType name="simpleActiveSession">
    <xs:sequence>
      <xs:element name="user_name" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="calling_station_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nas_ip_address" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="acct_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="audit_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
    </xs:sequence>
  </xs:complexType>

```



```

        <xs:element name="server" type="xs:string" minOccurs="0"/>
    </xs:sequence>
</xs:complexType>

    <xs:element name="nas_ipv6_address" type="xs:string"/>
    <xs:complexType name="framed_ipv6_address_list">
        <xs:sequence minOccurs="0" maxOccurs="8"><xs:element name="ipv6_address"
type="xs:string" />
        </xs:sequence>
    </xs:complexType>
    <xs:element name="framed_ipv6_address" type="framed_ipv6_address_list" minOccurs="1"
maxOccurs="1"/>

</xs:schema>

```

AuthList API コールの呼び出し

- ステップ 1** Cisco ISE URL をブラウザのアドレス バーに入力します(たとえば `https://<ise hostname or ip address>/admin/`)。
- ステップ 2** ユーザ名と、Cisco ISE の初期セットアップで指定および設定した大文字と小文字が区別されるパスワードを入力します。
- ステップ 3** [ログイン(Login)] をクリックするか、**Enter** を押します。
たとえば、ホスト名が `acme123` の Cisco Monitoring ISE ノードに最初にログインする場合、このノードの URL アドレスが次のように表示されます。
- `https://acme123/admin/LoginAction.do#pageId=com_cisco_xmp_web_page_tmpdash`
- ステップ 4** 「/admin/」コンポーネントを API コールのコンポーネント (`/admin/API/mnt/Session/<specific-api-call>`) に置き換えて、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに AuthList API コールを入力します。



(注) 次の 2 種類の例では、定義済みの開始時刻パラメータおよび `null` パラメータを使用し、開始時刻以降に認証された現在アクティブなセッションのリストを表示します。2 番目の例は、現在アクティブなすべての認証済みセッションのリストを表示する「`null/null`」パラメータを使用します。この API コールに対する 4 種類のパラメータ設定の例については、[null/null オプションを使用した AuthList API コールから返されるサンプルデータ \(2-10 ページ\)](#) を参照してください。

`https://acme123/admin/API/mnt/Session/AuthList/2010-12-14 15:33:15/null`

`https://acme123/admin/API/mnt/Session/AuthList/null/null`



(注) これらのコールは、大文字小文字を区別するため、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに慎重に各 API コールを入力する必要があります。API コール規則での「`mnt`」の使用は、Cisco Monitoring ISE ノードを表します。

- ステップ 5** **Enter** キーを押して API コールを発行します。

関連項目

- [モニタリング ノードの確認 \(1-2 ページ\)](#)

null/null オプションを使用した AuthList API コールから返されるサンプルデータ

次に、null/null オプションを使用して AuthList API コールを呼び出した場合に返される現在アクティブな認証済みセッションのリストの例を示します。

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
-
<activeSessionList noOfActiveSession="3">
-
  <activeSession>
    <user_name>ipepwluser</user_name>
    <calling_station_id>00:26:82:7B:D2:51</calling_station_id>
    <nas_ip_address>10.203.107.10</nas_ip_address>
    <nas_ipv6_address>2001:cdba::3257:9652</nas_ipv6_address>
    <framed_ipv6_address>
    <ipv6_address>200:cdba:0000:0000:0000:0000:3257:9652</ipv6_address>
    <ipv6_address> 2001:cdba:0:0:0:0:3257:9651</ipv6_address>
    <ipv6_address>2001:cdba::3257:9652</ipv6_address>
    </framed_ipv6_address>
    <audit_session_id>0acb6b0c000000174D07F487</audit_session_id>
    <server>HAREESH-R6-1-PDP2</server>
  </activeSession>
-
  <activeSession>
    <user_name>tom_wolfe</user_name>
    <calling_station_id>00:50:56:8E:28:BD</calling_station_id>
    <nas_ip_address>10.203.107.161</nas_ip_address>
    <nas_ipv6_address>2001:cdba::357:965</nas_ipv6_address>
    <framed_ipv6_address>
    <ipv6_address>200:cdba:0000:0000:0000:0000:3157:9652</ipv6_address>
    <ipv6_address> 2001:cdba:0:0:0:0:3247:9651</ipv6_address>
    <ipv6_address>2001:cdba::3257:962</ipv6_address>
    </framed_ipv6_address>
    <acct_session_id>00000035</acct_session_id>
    <server>HAREESH-R6-1-PDP2</server>
  </activeSession>
-
  <activeSession>
    <user_name>graham_hancock</user_name>
    <calling_station_id>00:14:BF:5A:0C:03</calling_station_id>
    <nas_ip_address>10.203.107.161</nas_ip_address>
    <nas_ipv6_address>2001:cdba::357:965</nas_ipv6_address>
    <framed_ipv6_address>
    <ipv6_address>200:cdba:0000:0000:0000:0000:3157:9652</ipv6_address>
    <ipv6_address> 2001:cdba:0:0:0:0:3247:9651</ipv6_address>
    <ipv6_address>2001:cdba::3257:962</ipv6_address>
    </framed_ipv6_address>
    <acct_session_id>00000033</acct_session_id>
    <server>HAREESH-R6-1-PDP2</server>
  </activeSession>
</activeSessionList>
```

endtime/null オプションを使用した AuthList API コールから返されるサンプルデータ

次に、endtime/null オプションを使用して AuthList API コールを呼び出した場合に返される現在アクティブな認証済みセッションのリストの例を示します。

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
-
<activeSessionList noOfActiveSession="3">
-
  <activeSession>
    <user_name>ipepwluser</user_name>
    <calling_station_id>00:26:82:7B:D2:51</calling_station_id>
    <nas_ip_address>10.203.107.10</nas_ip_address>
    <nas_ipv6_address>2001:cdba::3257:9652</nas_ipv6_address>
    <framed_ipv6_address>
      <ipv6_address>200:cdba:0000:0000:0000:0000:3257:9652</ipv6_address>
      <ipv6_address> 2001:cdba:0:0:0:0:3257:9651</ipv6_address>
      <ipv6_address>2001:cdba::3257:9652</ipv6_address>
    </framed_ipv6_address>
    <audit_session_id>0acb6b0c0000001F4D08085A</audit_session_id>
    <server>HAREESH-R6-1-PDP2</server>
  </activeSession>
-
  <activeSession>
    <user_name>hunter_thompson</user_name>
    <calling_station_id>00:50:56:8E:28:BD</calling_station_id>
    <nas_ip_address>10.203.107.161</nas_ip_address>
    <nas_ipv6_address>2001:cdba::357:965</nas_ipv6_address>
    <framed_ipv6_address>
      <ipv6_address>200:cdba:0000:0000:0000:0000:3157:9652</ipv6_address>
      <ipv6_address> 2001:cdba:0:0:0:0:3247:9651</ipv6_address>
      <ipv6_address>2001:cdba::3257:962</ipv6_address>
    </framed_ipv6_address>
    <acct_session_id>00000035</acct_session_id>
    <server>HAREESH-R6-1-PDP2</server>
  </activeSession>
-
  <activeSession>
    <user_name>bob_ludlum</user_name>
    <calling_station_id>00:14:BF:5A:0C:03</calling_station_id>
    <nas_ip_address>10.203.107.161</nas_ip_address>
    <nas_ipv6_address>2001:cdba::357:965</nas_ipv6_address>
    <framed_ipv6_address>
      <ipv6_address>200:cdba:0000:0000:0000:0000:3157:9652</ipv6_address>
      <ipv6_address> 2001:cdba:0:0:0:0:3247:9651</ipv6_address>
      <ipv6_address>2001:cdba::3257:962</ipv6_address>
    </framed_ipv6_address>
    <acct_session_id>00000033</acct_session_id>
    <server>HAREESH-R6-1-PDP2</server>
  </activeSession>
</activeSessionList>
```

null/starttime オプションを使用した AuthList API コールから返されるサンプルデータ

次に、null/starttime オプションを使用して AuthList API コールを呼び出した場合に返される現在アクティブな認証済みセッションのリストの例を示します。

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
-
<activeSessionList noOfActiveSession="3">
-
  <activeSession>
    <user_name>ipepwluser</user_name>
    <calling_station_id>00:26:82:7B:D2:51</calling_station_id>
    <nas_ip_address>10.203.107.10</nas_ip_address>
    <nas_ipv6_address>2001:cdba::3257:9652</nas_ipv6_address>
    <framed_ipv6_address>
    <ipv6_address>200:cdba:0000:0000:0000:0000:3257:9652</ipv6_address>
    <ipv6_address> 2001:cdba:0:0:0:0:3257:9651</ipv6_address>
    <ipv6_address>2001:cdba::3257:9652</ipv6_address>
    </framed_ipv6_address>
    <audit_session_id>0acb6b0c0000001F4D08085A</audit_session_id>
    <server>HAREESH-R6-1-PDP2</server>
  </activeSession>
-
  <activeSession>
    <user_name>bob_ludlum</user_name>
    <calling_station_id>00:50:56:8E:28:BD</calling_station_id>
    <nas_ip_address>10.203.107.161</nas_ip_address>
    <nas_ipv6_address>2001:cdba::357:965</nas_ipv6_address>
    <framed_ipv6_address>
    <ipv6_address>200:cdba:0000:0000:0000:0000:3157:9652</ipv6_address>
    <ipv6_address> 2001:cdba:0:0:0:0:3247:9651</ipv6_address>
    <ipv6_address>2001:cdba::3257:962</ipv6_address>
    </framed_ipv6_address>
    <acct_session_id>00000035</acct_session_id>
    <server>HAREESH-R6-1-PDP2</server>
  </activeSession>
-
  <activeSession>
    <user_name>tom_wolfe</user_name>
    <calling_station_id>00:14:BF:5A:0C:03</calling_station_id>
    <nas_ip_address>10.203.107.161</nas_ip_address>
    <nas_ipv6_address>2001:cdba::357:965</nas_ipv6_address>
    <framed_ipv6_address>
    <ipv6_address>200:cdba:0000:0000:0000:0000:3157:9652</ipv6_address>
    <ipv6_address> 2001:cdba:0:0:0:0:3247:9651</ipv6_address>
    <ipv6_address>2001:cdba::3257:962</ipv6_address>
    </framed_ipv6_address>
    <acct_session_id>00000033</acct_session_id>
    <server>HAREESH-R6-1-PDP2</server>
  </activeSession>
</activeSessionList>
```

starttime/endtime オプションを使用した AuthList API コールから返されるサンプルデータ

次に、starttime/endtime オプションを使用して AuthList API コールを呼び出した場合に返される現在アクティブな認証済みセッションのリストの例を示します。

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
-
<activeSessionList noOfActiveSession="3">
-
<activeSession>
<user_name>ipepwluser</user_name>
<calling_station_id>00:26:82:7B:D2:51</calling_station_id>
<nas_ip_address>10.203.107.10</nas_ip_address>
<audit_session_id>0acb6b0c0000001F4D08085A</audit_session_id>
<server>HAREESH-R6-1-PDP2</server>
</activeSession>
-
<activeSession>
<user_name>graham_hancock</user_name>
<calling_station_id>00:50:56:8E:28:BD</calling_station_id>
<nas_ip_address>10.203.107.161</nas_ip_address>
<acct_session_id>00000035</acct_session_id>
<server>HAREESH-R6-1-PDP2</server>
</activeSession>
-
<activeSession>
<user_name>hunter_thompson</user_name>
<calling_station_id>00:14:BF:5A:0C:03</calling_station_id>
<nas_ip_address>10.203.107.161</nas_ip_address>
<acct_session_id>00000033</acct_session_id>
<server>HAREESH-R6-1-PDP2</server>
</activeSession>
</activeSessionList>
```

詳細なセッション属性 API コール

次の詳細なセッション属性 API コールによって、次のようなキー情報の最新のセッションをすぐに検索することができますようになります。

- MAC アドレスセッションの検索 (MACAddress)
- ユーザ名のセッションの検索 (UserName)
- NAS IP アドレスセッションの検索 (ターゲット Monitoring ISE ノードに関連付けられた IP アドレス)
- エンドポイントの IP アドレスのセッションの検索 (EndPointIPAddress)
- 監査セッション ID の検索 (Audit Session ID)

MAC アドレスセッションの検索

現在のアクティブなセッションから指定された MAC アドレスを取得するために MACAddress API コールを使用できます。この API コールは、ノードデータベース テーブルから供給されるさまざまなセッション関連の情報をリストします。

MACAddress API の出力スキーマ

このサンプル スキーマ ファイルは、現在アクティブなセッションから指定された MAC アドレスを取得するための MACAddress API コールの出力です。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
<xs:schema version="1.0" xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema">

  <xs:element name="sessionParameters" type="restsdStatus"/>

  <xs:complexType name="restsdStatus">
    <xs:sequence>
      <xs:element name="passed" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="failed" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="user_name" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nas_ip_address" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="failure_reason" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="calling_station_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nas_port" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="identity_group" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="network_device_name" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="acs_server" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="authn_protocol" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="framed_ip_address" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="network_device_groups" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="access_service" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="auth_acs_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="authentication_method" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="execution_steps" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="radius_response" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="audit_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nas_identifer" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nas_port_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nac_policy_compliance" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="auth_id" type="xs:long" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="auth_acsview_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="message_code" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="acs_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="service_selection_policy" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="authorization_policy" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="identity_store" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="response" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="service_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="cts_security_group" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="use_case" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="cisco_av_pair" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="ad_domain" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="acs_username" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="radius_username" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nac_role" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nac_username" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nac_posture_token" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nac_radius_is_user_auth" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="selected_posture_server" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="selected_identity_store" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="authentication_identity_store" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="azn_exp_pol_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="ext_pol_server_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="grp_mapping_pol_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="identity_policy_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nas_port_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="query_identity_stores" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="selected_azn_profiles" type="xs:string" minOccurs="0"/>
    

```



```

<xs:element name="sel_exp_azn_profiles" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="selected_query_identity_stores" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="eap_tunnel" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="tunnel_details" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_attributes" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_ssg_attributes" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="other_attributes" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="response_time" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nad_failure" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
<xs:element name="destination_ip_address" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_id" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_acs_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_acsview_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_status_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_session_time" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_input_octets" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_output_octets" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_input_packets" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_output_packets" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_class" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_terminate_cause" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_multi_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_authentic" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="termination_action" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="session_timeout" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="idle_timeout" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_interim_interval" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_delay_time" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="event_timestamp" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_tunnel_connection" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_tunnel_packet_lost" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="security_group" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_setup_time" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_connect_time" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_disconnect_time" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="framed_protocol" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="started" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
<xs:element name="stopped" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
<xs:element name="ckpt_id" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="type" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nad_acsview_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="vlan" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="dacl" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="authentication_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="interface_name" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="reason" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="endpoint_policy" type="xs:string" minOccurs="0"/>
</xs:sequence>
</xs:complexType>

<xs:element name="nas_ipv6_address" type="xs:string"/>
<xs:complexType name="framed_ipv6_address_list">
  <xs:sequence minOccurs="0" maxOccurs="8"><xs:element name="ipv6_address"
type="xs:string" />
</xs:sequence>
</xs:complexType>
<xs:element name="framed_ipv6_address" type="framed_ipv6_address_list" minOccurs="1"
maxOccurs="1"/>
</xs:schema>

```

MACAddress API コールの呼び出し

- ステップ 1** Cisco ISE URL をブラウザのアドレス バーに入力します(たとえば `https://<ise hostname or ip address>/admin/`)。
- ステップ 2** ユーザ名と、Cisco ISE の初期セットアップで指定および設定した大文字と小文字が区別されるパスワードを入力します。
- ステップ 3** [ログイン(Login)] をクリックするか、**Enter** を押します。
たとえば、ホスト名が `acme123` の Cisco Monitoring ISE ノードに最初にログインする場合、このノードの URL アドレスが次のように表示されます。
`https://acme123/admin/LoginAction.do#pageId=com_cisco_xmp_web_page_tmpdash`
- ステップ 4** 「/admin/」コンポーネントを API コールのコンポーネント (`/admin/API/mnt/<specific-api-call>/<macaddress>`) に置き換えて、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに MACAddress API コールを入力します。
`https://acme123/admin/API/mnt/Session/MACAddress/0A:0B:0C:0D:0E:0F`
-  (注) `XX:XX:XX:XX:XX:XX` 形式を使用して MAC アドレスを指定していることを確認します。MAC アドレスの入力は、大文字と小文字が区別されます。MAC アドレスの入力には、大文字のみを使用できます。
-  (注) これらのコールは、大文字小文字を区別するため、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに慎重に各 API コールを入力する必要があります。API コール規則での「mnt」の使用は、Cisco Monitoring ISE ノードを表します。
- ステップ 5** **Enter** キーを押して API コールを発行します。

関連項目

- ・ [モニタリング ノードの確認\(1-2 ページ\)](#)

MACAddress API コールから返されるサンプルデータ

次に、MACAddress API コールを呼び出すときにアクティブセッションのリストから返されるセッション関連データの例を示します。

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
-
<sessionParameters>
<passed xsi:type="xs:boolean">true</passed>
<failed xsi:type="xs:boolean">false</failed>
<user_name>hunter_thompson</user_name>
<nas_ip_address>10.203.107.161</nas_ip_address>
<nas_ipv6_address>2001:cdba::357:965</nas_ipv6_address>
<framed_ipv6_address>
<ipv6_address>200:cdba:0000:0000:0000:0000:3157:9652</ipv6_address>
<ipv6_address> 2001:cdba:0:0:0:0:3247:9651</ipv6_address>
<ipv6_address>2001:cdba::3257:962</ipv6_address>
</framed_ipv6_address>
```



```

<calling_station_id>00:14:BF:5A:0C:03</calling_station_id>
<nas_port>50115</nas_port>
<identity_group>Profiled</identity_group>
<network_device_name>Core-Switch</network_device_name>
<acs_server>HAREESH-R6-1-PDP2</acs_server>
<authn_protocol>Lookup</authn_protocol>
-
<network_device_groups>
Device Type#All Device Types,Location#All Locations
</network_device_groups>
<access_service>RADIUS</access_service>
<auth_acs_timestamp>2010-12-15T02:11:12.359Z</auth_acs_timestamp>
<authentication_method>mab</authentication_method>
-
<execution_steps>
11001,11017,11027,15008,15048,15004,15041,15004,15013,24209,24211,22037,15036,15048,15048,
15004,15016,11022,11002
</execution_steps>
<audit_session_id>0ACB6BA1000000351BBFBF8B</audit_session_id>
<nas_port_id>GigabitEthernet1/0/15</nas_port_id>
<nac_policy_compliance>Pending</nac_policy_compliance>
<auth_id>1291240762077361</auth_id>
<auth_acsview_timestamp>2010-12-15T02:11:12.360Z</auth_acsview_timestamp>
<message_code>5200</message_code>
<acs_session_id>HAREESH-R6-1-PDP2/81148292/681</acs_session_id>
<service_selection_policy>MAB</service_selection_policy>
<identity_store>Internal Hosts</identity_store>
-
<response>
{UserName=00-14-BF-5A-0C-03; User-Name=00-14-BF-5A-0C-03;
State=ReauthSession:0ACB6BA1000000351BBFBF8B;
Class=CACS:0ACB6BA1000000351BBFBF8B:HAREESH-R6-1-PDP2/81148292/681;
Termination-Action=RADIUS-Request; cisco-av-pair=url-redirect-acl=ACL-WEBAUTH-REDIRECT;
cisco-av-pair=url-redirect=https://HAREESH-R6-1-PDP2.cisco.com:8443/guestportal/gateway?se
ssionId=0ACB6BA1000000351BBFBF8B&action=cwa;
cisco-av-pair=ACS:CiscoSecure-Defined-ACL=#ACSACL#-IP-ACL-DENY-4ced8390; }
</response>
<service_type>Call Check</service_type>
<use_case>Host Lookup</use_case>
<cisco_av_pair>audit-session-id=0ACB6BA1000000351BBFBF8B</cisco_av_pair>
<acs_username>00:14:BF:5A:0C:03</acs_username>
<radius_username>00:14:BF:5A:0C:03</radius_username>
<selected_identity_store>Internal Hosts</selected_identity_store>
<authentication_identity_store>Internal Hosts</authentication_identity_store>
<identity_policy_matched_rule>Default</identity_policy_matched_rule>
<nas_port_type>Ethernet</nas_port_type>
<selected_azn_profiles>CWA</selected_azn_profiles>
-
<other_attributes>
ConfigVersionId=44, DestinationIpAddress=10.203.107.162, DestinationPort=1812, Protocol=Radius,
Framed-MTU=1500, EAP-Key-Name=, CPMSessionID=0ACB6BA1000000351BBFBF8B, CPMSessionID=0ACB6BA
1000000351BBFBF8B, EndPointMACAddress=00-14-BF-5A-0C-03, HostIdentityGroup=Endpoint Identity
Groups:Profiled, Device Type=Device Type#All Device Types, Location=Location#All
Locations, Model Name=Unknown, Software Version=Unknown, Device IP
Address=10.203.107.161, Called-Station-ID=04:FE:7F:7F:C0:8F
</other_attributes>
<response_time>77</response_time>
<acct_id>1291240762077386</acct_id>
<acct_acs_timestamp>2010-12-15T02:12:30.779Z</acct_acs_timestamp>
<acct_acsview_timestamp>2010-12-15T02:12:30.780Z</acct_acsview_timestamp>
<acct_session_id>00000038</acct_session_id>
<acct_status_type>Interim-Update</acct_status_type>
<acct_session_time>78</acct_session_time>
<acct_input_octets>13742</acct_input_octets>

```

```

<acct_output_octets>6277</acct_output_octets>
<acct_input_packets>108</acct_input_packets>
<acct_output_packets>66</acct_output_packets>
-
<acct_class>
CACS:0ACB6BA1000000351BBFBF8B:HAREESH-R6-1-PDP2/81148292/681
</acct_class>
<acct_delay_time>0</acct_delay_time>
<started xsi:type="xs:boolean">false</started>
<stopped xsi:type="xs:boolean">false</stopped>
</sessionParameters>

```

ユーザ名のセッションの検索

現在のアクティブなセッションから指定されたユーザ名を取得するために **UserName API** コールを使用できます。この API は、ノード データベース テーブルから供給されるさまざまなセッション関連の情報をリストします。

UserName API の出力スキーマ

このサンプル スキーマ ファイルは、現在アクティブなセッションから指定されたユーザ名を取得するための **UserName API** コールの出力です。

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
<xs:schema version="1.0" xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema">

  <xs:element name="sessionParameters" type="restsdStatus"/>

  <xs:complexType name="restsdStatus">
    <xs:sequence>
      <xs:element name="passed" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="failed" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="user_name" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nas_ip_address" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="failure_reason" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="calling_station_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nas_port" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="identity_group" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="network_device_name" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="acs_server" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="authn_protocol" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="framed_ip_address" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="network_device_groups" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="access_service" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="auth_acs_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="authentication_method" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="execution_steps" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="radius_response" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="audit_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nas_identifer" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nas_port_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nac_policy_compliance" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="auth_id" type="xs:long" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="auth_acsview_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="message_code" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="acs_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="service_selection_policy" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="authorization_policy" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="identity_store" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="response" type="xs:string" minOccurs="0"/>
    </xs:sequence>
  </xs:complexType>
</xs:schema>

```

```
<xs:element name="service_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cts_security_group" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="use_case" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_av_pair" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="ad_domain" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acs_username" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="radius_username" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nac_role" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nac_username" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nac_posture_token" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nac_radius_is_user_auth" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="selected_posture_server" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="selected_identity_store" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="authentication_identity_store" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="azn_exp_pol_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="ext_pol_server_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="grp_mapping_pol_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="identity_policy_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nas_port_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="query_identity_stores" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="selected_azn_profiles" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="sel_exp_azn_profiles" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="selected_query_identity_stores" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="eap_tunnel" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="tunnel_details" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_attributes" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_ssg_attributes" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="other_attributes" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="response_time" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nad_failure" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
<xs:element name="destination_ip_address" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_id" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_acs_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_acsview_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_status_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_session_time" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_input_octets" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_output_octets" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_input_packets" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_output_packets" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_class" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_terminate_cause" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_multi_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_authentic" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="termination_action" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="session_timeout" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="idle_timeout" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_interim_interval" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_delay_time" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="event_timestamp" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_tunnel_connection" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_tunnel_packet_lost" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="security_group" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_setup_time" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_connect_time" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_disconnect_time" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="framed_protocol" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="started" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
<xs:element name="stopped" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
<xs:element name="ckpt_id" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="type" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nad_acsview_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="vlan" type="xs:string" minOccurs="0"/>
```


```

<xs:element name="dacl" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="authentication_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="interface_name" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="reason" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="endpoint_policy" type="xs:string" minOccurs="0"/>
</xs:sequence>
</xs:complexType>

<xs:element name="nas_ipv6_address" type="xs:string"/>
<xs:complexType name="framed_ipv6_address_list">
  <xs:sequence minOccurs="0" maxOccurs="8"><xs:element name="ipv6_address"
type="xs:string" />
  </xs:sequence>
</xs:complexType>
<xs:element name="framed_ipv6_address" type="framed_ipv6_address_list" minOccurs="1"
maxOccurs="1"/>
</xs:schema>

```

User Name API コールの呼び出し

-
- ステップ 1** Cisco ISE URL をブラウザのアドレス バーに入力します(たとえば `https://<ise hostname or ip address>/admin/`)。
- ステップ 2** ユーザ名と、Cisco ISE の初期セットアップで指定および設定した大文字と小文字が区別されるパスワードを入力します。
- ステップ 3** [ログイン(Login)] をクリックするか、**Enter** を押します。
たとえば、ホスト名が `acme123` の Cisco Monitoring ISE ノードに最初にログインする場合、このノードの URL アドレスが次のように表示されます。
`https://acme123/admin/LoginAction.do#pageId=com_cisco_xmp_web_page_tmpdash`
- ステップ 4** 「/admin/」コンポーネントを API コールのコンポーネント (`/admin/API/mnt/<specific-api-call>/<username>`) に置き換えて、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに User Name API コールを入力します。
`https://acme123/admin/API/mnt/Session/UserName/graham_hancock`
-
-  **(注)** これらのコールは、大文字小文字を区別するため、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに慎重に各 API コールを入力する必要があります。API コール規則での「mnt」の使用は、Cisco Monitoring ISE ノードを表します。
-
- ステップ 5** **Enter** キーを押して API コールを発行します。
-

関連項目

- [モニタリング ノードの確認\(1-2 ページ\)](#)

UserName API コールから返されるサンプルデータ

次に、UserName API コールを呼び出すときにアクティブセッションのリストから返されるセッション関連データの例を示します。

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```

-
<sessionParameters>
<passed xsi:type="xs:boolean">>true</passed>
<failed xsi:type="xs:boolean">>false</failed>
<user_name>graham_hancock</user_name>
<nas_ip_address>10.203.107.161</nas_ip_address>
<nas_ipv6_address>2001:cdba::357:965</nas_ipv6_address>
<framed_ipv6_address>
<ipv6_address>200:cdba:0000:0000:0000:0000:3157:9652</ipv6_address>
<ipv6_address> 2001:cdba:0:0:0:0:3247:9651</ipv6_address>
<ipv6_address>2001:cdba::3257:962</ipv6_address>
</framed_ipv6_address>
<calling_station_id>00:14:BF:5A:0C:03</calling_station_id>
<nas_port>50115</nas_port>
<identity_group>Profiled</identity_group>
<network_device_name>Core-Switch</network_device_name>
<acs_server>HAREESH-R6-1-PDP2</acs_server>
<authn_protocol>Lookup</authn_protocol>
-
<network_device_groups>
Device Type#All Device Types,Location#All Locations
</network_device_groups>
<access_service>RADIUS</access_service>
<auth_acs_timestamp>2010-12-15T02:11:12.359Z</auth_acs_timestamp>
<authentication_method>mab</authentication_method>
-
<execution_steps>
11001,11017,11027,15008,15048,15004,15041,15004,15013,24209,24211,22037,15036,15048,15048,
15004,15016,11022,11002
</execution_steps>
<audit_session_id>0ACB6BA1000000351BBFBF8B</audit_session_id>
<nas_port_id>GigabitEthernet1/0/15</nas_port_id>
<nac_policy_compliance>Pending</nac_policy_compliance>
<auth_id>1291240762077361</auth_id>
<auth_acsview_timestamp>2010-12-15T02:11:12.360Z</auth_acsview_timestamp>
<message_code>5200</message_code>
<acs_session_id>HAREESH-R6-1-PDP2/81148292/681</acs_session_id>
<service_selection_policy>MAB</service_selection_policy>
<identity_store>Internal Hosts</identity_store>
-
<response>
{UserName=graham_hancock; User-Name=graham_hancock;
State=ReauthSession:0ACB6BA1000000351BBFBF8B;
Class=CACS:0ACB6BA1000000351BBFBF8B:HAREESH-R6-1-PDP2/81148292/681;
Termination-Action=RADIUS-Request; cisco-av-pair=url-redirect-acl=ACL-WEBAUTH-REDIRECT;
cisco-av-pair=url-redirect=https://HAREESH-R6-1-PDP2.cisco.com:8443/guestportal/gateway?se
ssionId=0ACB6BA1000000351BBFBF8B&action=cwa;
cisco-av-pair=ACS:CiscoSecure-Defined-ACL=#ACSACL#-IP-ACL-DENY-4ced8390; }
</response>
<service_type>Call Check</service_type>
<use_case>Host Lookup</use_case>
<cisco_av_pair>audit-session-id=0ACB6BA1000000351BBFBF8B</cisco_av_pair>
<acs_username>graham_hancock</acs_username>
<radius_username>00:14:BF:5A:0C:03</radius_username>
<selected_identity_store>Internal Hosts</selected_identity_store>

```

```

<authentication_identity_store>Internal Hosts</authentication_identity_store>
<identity_policy_matched_rule>Default</identity_policy_matched_rule>
<nas_port_type>Ethernet</nas_port_type>
<selected_azn_profiles>CWA</selected_azn_profiles>
-
<other_attributes>
ConfigVersionId=44, DestinationIpAddress=10.203.107.162, DestinationPort=1812, Protocol=Radius,
Framed-MTU=1500, EAP-Key-Name=, CPMSessionID=0ACB6BA1000000351BBFBF8B, CPMSessionID=0ACB6BA
1000000351BBFBF8B, EndPointMACAddress=00-14-BF-5A-0C-03, HostIdentityGroup=Endpoint Identity
Groups:Profiled, Device Type=Device Type#All Device Types, Location=Location#All
Locations, Model Name=Unknown, Software Version=Unknown, Device IP
Address=10.203.107.161, Called-Station-ID=04:FE:7F:7F:C0:8F
</other_attributes>
<response_time>77</response_time>
<acct_id>1291240762077386</acct_id>
<acct_acs_timestamp>2010-12-15T02:12:30.779Z</acct_acs_timestamp>
<acct_acsview_timestamp>2010-12-15T02:12:30.780Z</acct_acsview_timestamp>
<acct_session_id>00000038</acct_session_id>
<acct_status_type>Interim-Update</acct_status_type>
<acct_session_time>78</acct_session_time>
<acct_input_octets>13742</acct_input_octets>
<acct_output_octets>6277</acct_output_octets>
<acct_input_packets>108</acct_input_packets>
<acct_output_packets>66</acct_output_packets>
-
<acct_class>
CACS:0ACB6BA1000000351BBFBF8B:HAREESH-R6-1-PDP2/81148292/681
</acct_class>
<acct_delay_time>0</acct_delay_time>
<started xsi:type="xs:boolean">false</started>
<stopped xsi:type="xs:boolean">false</stopped>
</sessionParameters>

```

NAS IP アドレスセッションの検索

指定した NAS IP アドレス (IPv4 または IPv6 アドレス) のデータを現在のセッションから取得するために IP Address API コールを使用できます。この API は、ノードデータベース テーブルから供給されるさまざまなセッション関連の情報をリストします。

IP Address API の出力スキーマ

このサンプル スキーマ ファイルは、現在アクティブなセッションから指定した NAS IP アドレス (IPv4 または IPv6 アドレス) を取得するための IP Address API コールの出力です。

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
<xsi:schema version="1.0" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema">

  <xsi:element name="sessionParameters" type="restsdStatus"/>

  <xsi:complexType name="restsdStatus">
    <xsi:sequence>
      <xsi:element name="passed" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
      <xsi:element name="failed" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
      <xsi:element name="user_name" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xsi:element name="nas_ip_address" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xsi:element name="failure_reason" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xsi:element name="calling_station_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xsi:element name="nas_port" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xsi:element name="identity_group" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xsi:element name="network_device_name" type="xs:string" minOccurs="0"/>
    </xsi:sequence>
  </xsi:complexType>

```

```

<xs:element name="acs_server" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="authn_protocol" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="framed_ip_address" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="network_device_groups" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="access_service" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="auth_acs_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="authentication_method" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="execution_steps" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="radius_response" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="audit_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nas_identifier" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nas_port_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nac_policy_compliance" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="auth_id" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="auth_acsview_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="message_code" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acs_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="service_selection_policy" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="authorization_policy" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="identity_store" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="response" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="service_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cts_security_group" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="use_case" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_av_pair" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="ad_domain" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acs_username" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="radius_username" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nac_role" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nac_username" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nac_posture_token" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nac_radius_is_user_auth" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="selected_posture_server" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="selected_identity_store" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="authentication_identity_store" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="azn_exp_pol_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="ext_pol_server_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="grp_mapping_pol_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="identity_policy_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nas_port_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="query_identity_stores" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="selected_azn_profiles" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="sel_exp_azn_profiles" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="selected_query_identity_stores" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="eap_tunnel" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="tunnel_details" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_attributes" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_ssg_attributes" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="other_attributes" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="response_time" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nad_failure" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
<xs:element name="destination_ip_address" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_id" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_acs_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_acsview_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_status_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_session_time" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_input_octets" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_output_octets" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_input_packets" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_output_packets" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_class" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_terminate_cause" type="xs:string" minOccurs="0"/>

```

```

<xs:element name="acct_multi_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_authentic" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="termination_action" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="session_timeout" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="idle_timeout" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_interim_interval" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_delay_time" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="event_timestamp" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_tunnel_connection" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_tunnel_packet_lost" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="security_group" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_setup_time" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_connect_time" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_disconnect_time" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="framed_protocol" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="started" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
<xs:element name="stopped" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
<xs:element name="ckpt_id" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="type" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nad_acsview_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="vlan" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="dacl" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="authentication_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="interface_name" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="reason" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="endpoint_policy" type="xs:string" minOccurs="0"/>
</xs:sequence>
</xs:complexType>

<xs:element name="nas_ipv6_address" type="xs:string"/>
<xs:complexType name="framed_ipv6_address_list">
  <xs:sequence minOccurs="0" maxOccurs="8"><xs:element name="ipv6_address"
type="xs:string" />
  </xs:sequence>
</xs:complexType>
<xs:element name="framed_ipv6_address" type="framed_ipv6_address_list" minOccurs="1"
maxOccurs="1"/>
</xs:schema>

```

NAS IPAddress API コールの呼び出し

-
- ステップ 1** Cisco ISE URL をブラウザのアドレス バーに入力します(たとえば `https://<ise hostname or ip address>/admin/`)。
- ステップ 2** ユーザ名と、Cisco ISE の初期セットアップで指定および設定した大文字と小文字が区別されるパスワードを入力します。
- ステップ 3** [ログイン(Login)] をクリックするか、**Enter** を押します。
たとえば、ホスト名が `acme123` の Cisco Monitoring ISE ノードに最初にログインする場合、このノードの URL アドレスが次のように表示されます。
`https://acme123/admin/LoginAction.do#pageId=com_cisco_xmp_web_page_tmpdash`
- ステップ 4** 「/admin/」コンポーネントを API コールのコンポーネント (`/admin/API/mnt/<specific-api-call>/<nasipaddress>`) に置き換えて、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに IPAddress API コールを入力します。
`https://acme123/admin/API/mnt/Session/IpAddress/10.10.10.10`



(注) IPv4 アドレスまたは IPv6 アドレス (NAS IP アドレス) は、それぞれ xxx.xxx.xxx.xxx 形式または圧縮形式を使用して指定してください。



(注) これらのコールは、大文字小文字を区別するため、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに慎重に各 API コールを入力する必要があります。API コール規則での「mnt」の使用は、Cisco Monitoring ISE ノードを表します。

ステップ 5 Enter キーを押して API コールを発行します。

関連項目

- [モニタリング ノードの確認\(1-2 ページ\)](#)

IPAddress API コールから返されるサンプルデータ

次に、IPAddress API コールを呼び出すときにアクティブ セッションのリストから返されるセッション関連データの例を示します。

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
-
<sessionParameters>
<passed xsi:type="xs:boolean">true</passed>
<failed xsi:type="xs:boolean">false</failed>
<user_name>ipepvpnuser</user_name>
<nas_ip_address>10.10.10.10</nas_ip_address>
<nas_ipv6_address>2001:cdba::357:965</nas_ipv6_address>
<framed_ipv6_address>
<ipv6_address>200:cdba:0000:0000:0000:0000:3157:9652</ipv6_address>
<ipv6_address> 2001:cdba:0:0:0:0:3247:9651</ipv6_address>
<ipv6_address>2001:cdba::3257:962</ipv6_address>
</framed_ipv6_address>
<calling_station_id>172.23.130.90</calling_station_id>
<nas_port>1015</nas_port>
<identity_group>iPEP-VPN-Group</identity_group>
<network_device_name>iPEP-HA-Routed</network_device_name>
<acs_server>HAREESH-R6-1-PDP2</acs_server>
<authn_protocol>PAP_ASCII</authn_protocol>
-
<network_device_groups>
Device Type#All Device Types,Location#All Locations
</network_device_groups>
<access_service>RADIUS</access_service>
<auth_acs_timestamp>2010-12-15T19:57:29.885Z</auth_acs_timestamp>
<authentication_method>PAP_ASCII</authentication_method>
-
<execution_steps>
11001,11017,15008,15048,15048,15004,15041,15004,15013,24210,24212,22037,15036,15048,15048,
15004,15016,11002
</execution_steps>
<audit_session_id>0acb6be4000000044D091DA9</audit_session_id>
<nac_policy_compliance>NotApplicable</nac_policy_compliance>
<auth_id>1291240762083580</auth_id>
<auth_acsview_timestamp>2010-12-15T19:57:29.887Z</auth_acsview_timestamp>
<message_code>5200</message_code>
```

```

<acs_session_id>HAREESH-R6-1-PDP2/81148292/693</acs_session_id>
<service_selection_policy>iPEP-VPN</service_selection_policy>
<identity_store>Internal Users</identity_store>
-
<response>
{User-Name=ipepvpnuser; State=ReauthSession:0acb6be4000000044D091DA9;
Class=CACS:0acb6be4000000044D091DA9:HAREESH-R6-1-PDP2/81148292/693;
Termination-Action=RADIUS-Request; }
</response>
<service_type>Framed</service_type>
-
<cisco_av_pair>
audit-session-id=0acb6be4000000044D091DA9,ipep-proxy=true
</cisco_av_pair>
<acs_username>ipepvpnuser</acs_username>
<radius_username>ipepvpnuser</radius_username>
<selected_identity_store>Internal Users</selected_identity_store>
<authentication_identity_store>Internal Users</authentication_identity_store>
<identity_policy_matched_rule>Default</identity_policy_matched_rule>
<nas_port_type>Virtual</nas_port_type>
<selected_azn_profiles>iPEP-Unknown-Auth-Profile</selected_azn_profiles>
<tunnel_details>Tunnel-Client-Endpoint=(tag=0) 172.23.130.90</tunnel_details>
-
<other_attributes>
ConfigVersionId=44,DestinationIPAddress=10.203.107.162,DestinationPort=1812,Protocol=Radius,
Framed-Protocol=PPP,Proxy-State=Cisco Secure
ACS9e733142-070a-11e0-c000-000000000000-2906094480-3222,CPMSessionID=0acb6be4000000044D091
DA9,CPMSessionID=0acb6be4000000044D091DA9,Device Type=Device Type#All Device
Types,Location=Location#All Locations,Model Name=Unknown,Software Version=Unknown,Device
IP Address=10.203.107.228,Called-Station-ID=172.23.130.94
</other_attributes>
<response_time>20</response_time>
<acct_id>1291240762083582</acct_id>
<acct_acs_timestamp>2010-12-15T19:57:30.281Z</acct_acs_timestamp>
<acct_acsview_timestamp>2010-12-15T19:57:30.283Z</acct_acsview_timestamp>
<acct_session_id>F1800007</acct_session_id>
<acct_status_type>Start</acct_status_type>
-
<acct_class>
CACS:0acb6be4000000044D091DA9:HAREESH-R6-1-PDP2/81148292/693
</acct_class>
<acct_delay_time>0</acct_delay_time>
<framed_protocol>PPP</framed_protocol>
<started xsi:type="xs:boolean">true</started>
<stopped xsi:type="xs:boolean">false</stopped>
</sessionParameters>

```

エンドポイントの IP アドレスのセッションの検索

現在のアクティブなセッションからセッションディレクトリ情報を取得するために EndPointIPAddress API コールを使用できます。ここでは、スキーマファイルの出力例、EndPointIPAddress API コールを呼び出すことより、指定された IP アドレスが含まれる最新のアクティブセッションに対応するノードデータベースを検索する手順、API コールの後に返されたエンドポイント関連データのサンプルについて説明します。この API コールは、ノードデータベース テーブルから供給されるさまざまなセッションディレクトリ情報をリストします。

EndPointIPAddress API の出力スキーマ

このサンプルスキーマファイルは、ターゲット Cisco Monitoring ISE ノードで現在アクティブなセッションから指定されたエンドポイントに関するセッションディレクトリ情報を取得するための EndPointIPAddress API コールの出力です。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
<xs:schema version="1.0" xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema">
<xs:element name="sessionParameters" type="restsdStatus"/>
<xs:complexType name="restsdStatus">
<xs:sequence>
<xs:element name="passed" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
<xs:element name="failed" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
<xs:element name="user_name" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nas_ip_address" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="failure_reason" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="calling_station_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nas_port" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="identity_group" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="network_device_name" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acs_server" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="authen_protocol" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="framed_ip_address" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="network_device_groups" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="access_service" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="auth_acs_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="authentication_method" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="execution_steps" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="radius_response" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="audit_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nas_identifier" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nas_port_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nac_policy_compliance" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="auth_id" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="auth_acsview_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="message_code" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acs_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="service_selection_policy" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="authorization_policy" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="identity_store" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="response" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="service_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cts_security_group" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="use_case" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_av_pair" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="ad_domain" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acs_username" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="radius_username" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nac_role" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nac_username" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nac_posture_token" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nac_radius_is_user_auth" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="selected_posture_server" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="selected_identity_store" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="authentication_identity_store" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="azn_exp_pol_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="ext_pol_server_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="grp_mapping_pol_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="identity_policy_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nas_port_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="query_identity_stores" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="selected_azn_profiles" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="sel_exp_azn_profiles" type="xs:string" minOccurs="0"/>

```

```

<xs:element name="selected_query_identity_stores" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="eap_tunnel" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="tunnel_details" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_attributes" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_ssg_attributes" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="other_attributes" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="response_time" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nad_failure" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
<xs:element name="destination_ip_address" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_id" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_acs_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_acsview_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_status_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_session_time" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_input_octets" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_output_octets" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_input_packets" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_output_packets" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_class" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_terminate_cause" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_multi_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_authentic" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="termination_action" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="session_timeout" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="idle_timeout" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_interim_interval" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_delay_time" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="event_timestamp" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_tunnel_connection" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_tunnel_packet_lost" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="security_group" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_setup_time" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_connect_time" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_disconnect_time" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="framed_protocol" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="started" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
<xs:element name="stopped" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
<xs:element name="ckpt_id" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="type" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nad_acsview_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="vlan" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="dacl" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="authentication_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="interface_name" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="reason" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="endpoint_policy" type="xs:string" minOccurs="0"/>
</xs:sequence>
</xs:complexType>
</xs:schema>


```

EndPointIPAddress API コールの呼び出し



(注) API コールを発行するターゲット ノードが、有効な Cisco Monitoring ISE ノードであることを確認する必要があります。

EndPointIPAddress API コールを発行するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** ターゲット Cisco Monitoring ISE ノードにログインします。
たとえば、ホスト名が acme123 の Cisco Monitoring ISE ノードに最初にログインする場合、このノードの URL アドレスが次のように表示されます。
https://acme123/admin/LoginAction.do#pageId=com_cisco_xmp_web_page_tmpdash
- ステップ 2** 「/admin/」コンポーネントを API コールのコンポーネント (/ise/mnt/api/Session/EndPointIPAddress/<endpoint_ip>) に置き換えて、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに EndPointIPAddress API コールを入力します。
https://acme123/ise/mnt/api/Session/EndPointIPAddress/A.B.C.D
-  (注) これらのコールは、大文字小文字を区別するため、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに慎重に各 API コールを入力する必要があります。API コール規則での「mnt」の使用は、Cisco Monitoring ISE ノードを表します。
- ステップ 3** **Enter** キーを押して API コールを発行します。

EndPointIPAddress API コールから返されるサンプルデータ

次に、ターゲット Cisco Monitoring ISE ノードで EndPointIPAddress API コールを呼び出すときにアクティブセッションのリストから返されるセッション関連データを示します。

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
-
<sessionParameters>
<passed xsi:type="xs:boolean">true</passed>
<failed xsi:type="xs:boolean">false</failed>
<user_name>00:0C:29:95:A5:C1</user_name>
<nas_ip_address>10.77.152.139</nas_ip_address>
<calling_station_id>00:0C:29:95:A5:C1</calling_station_id>
<nas_port>50109</nas_port>
<identity_group>RegisteredDevices</identity_group>
<network_device_name>switch</network_device_name>
<acs_server>ise248</acs_server>
<authn_protocol>Lookup</authn_protocol>
<framed_ip_address>10.20.40.10</framed_ip_address>
-
<network_device_groups>
Device Type#All Device Types,Location#All Locations
</network_device_groups>
<access_service>RADIUS</access_service>
<auth_acs_timestamp>2012-03-13T17:02:22.169+05:30</auth_acs_timestamp>
<authentication_method>mab</authentication_method>
-
<execution_steps>
11001,11017,11027,15008,15048,15048,15004,15041,15006,15013,24209,24211,22037,15036,15048,
15004,15016,11022,11002
</execution_steps>
<audit_session_id>0A4D988B000000E337B8D983</audit_session_id>
<nas_port_id>GigabitEthernet1/0/9</nas_port_id>
<nac_policy_compliance>Pending</nac_policy_compliance>
<auth_id>1331101769985927</auth_id>
```

```

<auth_acsview_timestamp>2012-03-13T17:02:22.171+05:30</auth_acsview_timestamp>
<message_code>5200</message_code>
<acs_session_id>ise248/120476308/97</acs_session_id>
<service_selection_policy>MAB</service_selection_policy>
<authorization_policy>Wired_redirect</authorization_policy>
<identity_store>Internal Endpoints</identity_store>
-
<response>
{UserName=00:0C:29:95:A5:C1; User-Name=00-0C-29-95-A5-C1;
State=ReauthSession:0A4D988B000000E337B8D983;
Class=CACS:0A4D988B000000E337B8D983:ise248/120476308/97;
Termination-Action=RADIUS-Request; Tunnel-Type=(tag=1) VLAN; Tunnel-Medium-Type=(tag=1)
802; Tunnel-Private-Group-ID=(tag=1) 30;
cisco-av-pair=url-redirect-acl=ACL-WEBAUTH-REDIRECT;
cisco-av-pair=url-redirect=https://ise248.cisco.com:8443/guestportal/gateway?sessionId=0A4
D988B000000E337B8D983&action=cwa;
cisco-av-pair=ACS:CiscoSecure-Defined-ACL=#ACSACL#-IP-cwa_wired-4f570619;
cisco-av-pair=profile-name=WindowsXP-Workstation; }
</response>
<service_type>Call Check</service_type>
<use_case>Host Lookup</use_case>
<cisco_av_pair>audit-session-id=0A4D988B000000E337B8D983</cisco_av_pair>
<acs_username>00:0C:29:95:A5:C1</acs_username>
<radius_username>00:0C:29:95:A5:C1</radius_username>
<selected_identity_store>Internal Endpoints</selected_identity_store>
<authentication_identity_store>Internal Endpoints</authentication_identity_store>
<identity_policy_matched_rule>Default</identity_policy_matched_rule>
<nas_port_type>Ethernet</nas_port_type>
<selected_azn_profiles>Wired_cwa_redirect</selected_azn_profiles>
<response_time>17</response_time>
<destination_ip_address>10.77.152.248</destination_ip_address>
-
<other_attributes>
ConfigVersionId=15, DestinationPort=1812, Protocol=Radius, Framed-MTU=1500, EAP-Key-Name=, cisc
o-nas-port=GigabitEthernet1/0/9, CPMSessionID=0A4D988B000000E337B8D983, EndPointMACAddress=0
0-0C-29-95-A5-C1, EndPointMatchedProfile=WindowsXP-Workstation, HostIdentityGroup=Endpoint
Identity Groups:RegisteredDevices, Device Type=Device Type#All Device
Types, Location=Location#All Locations, Device IP
Address=10.77.152.139, Called-Station-ID=EC:C8:82:55:2E:09
</other_attributes>
<acct_id>1331101769985928</acct_id>
<acct_acs_timestamp>2012-03-13T17:02:22.365+05:30</acct_acs_timestamp>
<acct_acsview_timestamp>2012-03-13T17:02:22.366+05:30</acct_acsview_timestamp>
<acct_session_id>000000FC</acct_session_id>
<acct_status_type>Interim-Update</acct_status_type>
<acct_session_time>16411</acct_session_time>
<acct_input_octets>3053882</acct_input_octets>
<acct_output_octets>2633472</acct_output_octets>
<acct_input_packets>20166</acct_input_packets>
<acct_output_packets>20297</acct_output_packets>
<acct_class>CACS:0A4D988B000000E337B8D983:ise248/120476308/97</acct_class>
<acct_delay_time>0</acct_delay_time>
<started xsi:type="xs:boolean">>false</started>
<stopped xsi:type="xs:boolean">>false</stopped>
<vlan>30</vlan>
<dacl>#ACSACL#-IP-cwa_wired-4f570619</dacl>
<endpoint_policy>WindowsXP-Workstation</endpoint_policy>
</sessionParameters>

```

監査セッション ID の検索

現在のアクティブなセッションから指定した監査セッションを取得するために Audit Session ID API コールを使用できます。この API コールは、ノードデータベース テーブルから供給されるさまざまなセッション関連の情報をリストします。

Audit Session ID API の出力スキーマ

このサンプル スキーマ ファイルは、現在アクティブなセッションから指定した監査セッション ID を取得するための Audit Session ID API コールの出力です。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
<xs:schema version="1.0" xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema">

  <xs:element name="sessionParameters" type="restsdStatus"/>

  <xs:complexType name="restsdStatus">
    <xs:sequence>
      <xs:element name="passed" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="failed" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="user_name" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nas_ip_address" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="failure_reason" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="calling_station_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nas_port" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="identity_group" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="network_device_name" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="acs_server" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="authen_protocol" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="framed_ip_address" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="network_device_groups" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="access_service" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="auth_acs_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="authentication_method" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="execution_steps" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="radius_response" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="audit_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nas_identifier" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nas_port_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nac_policy_compliance" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="auth_id" type="xs:long" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="auth_acsview_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="message_code" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="acs_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="service_selection_policy" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="authorization_policy" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="identity_store" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="response" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="service_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="cts_security_group" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="use_case" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="cisco_av_pair" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="ad_domain" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="acs_username" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="radius_username" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nac_role" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nac_username" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nac_posture_token" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="nac_radius_is_user_auth" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="selected_posture_server" type="xs:string" minOccurs="0"/>
      <xs:element name="selected_identity_store" type="xs:string" minOccurs="0"/>
    </xs:sequence>
  </xs:complexType>
</xs:schema>
```

```

<xs:element name="authentication_identity_store" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="azn_exp_pol_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="ext_pol_server_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="grp_mapping_pol_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="identity_policy_matched_rule" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nas_port_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="query_identity_stores" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="selected_azn_profiles" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="sel_exp_azn_profiles" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="selected_query_identity_stores" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="eap_tunnel" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="tunnel_details" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_attributes" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_ssg_attributes" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="other_attributes" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="response_time" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nad_failure" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
<xs:element name="destination_ip_address" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_id" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_acs_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_acsview_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_status_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_session_time" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_input_octets" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_output_octets" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_input_packets" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_output_packets" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_class" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_terminate_cause" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_multi_session_id" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_authentic" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="termination_action" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="session_timeout" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="idle_timeout" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_interim_interval" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_delay_time" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="event_timestamp" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_tunnel_connection" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="acct_tunnel_packet_lost" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="security_group" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_setup_time" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_connect_time" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="cisco_h323_disconnect_time" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="framed_protocol" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="started" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
<xs:element name="stopped" type="xs:anyType" minOccurs="0"/>
<xs:element name="ckpt_id" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="type" type="xs:long" minOccurs="0"/>
<xs:element name="nad_acsview_timestamp" type="xs:dateTime" minOccurs="0"/>
<xs:element name="vlan" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="dacl" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="authentication_type" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="interface_name" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="reason" type="xs:string" minOccurs="0"/>
<xs:element name="endpoint_policy" type="xs:string" minOccurs="0"/>
</xs:sequence>
</xs:complexType>

<xs:element name="nas_ipv6_address" type="xs:string"/>
<xs:complexType name="framed_ipv6_address_list">
  <xs:sequence minOccurs="0" maxOccurs="8"><xs:element name="ipv6_address"
type="xs:string" />
</xs:sequence>

```




```

</xs:complexType>
<xs:element name="framed_ipv6_address" type="framed_ipv6_address_list" minOccurs="1"
maxOccurs="1"/>

</xs:schema>

```

Audit Session ID API コールの呼び出し

- ステップ 1** Cisco ISE URL をブラウザのアドレス バーに入力します(たとえば `https://<ise hostname or ip address>/admin/`)。
- ステップ 2** ユーザ名と、Cisco ISE の初期セットアップで指定および設定した大文字と小文字が区別されるパスワードを入力します。
- ステップ 3** [ログイン(Login)] をクリックするか、**Enter** を押します。
たとえば、ホスト名が `acme123` の Cisco Monitoring ISE ノードに最初にログインする場合、このノードの URL アドレスが次のように表示されます。
`https://acme123/admin/LoginAction.do#pageId=com_cisco_xmp_web_page_tmpdash`
- ステップ 4** 「/admin/」コンポーネントを API コールのコンポーネント (`/admin/API/mnt/Session/Active/SessionID/<audit-session-id>/0`) に置き換えて、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに Audit Session ID API コールを入力します。
`https://acme123/admin/API/mnt/Session/Active/SessionID/0A000A770000006B609A13A9/0`
-  (注) これらのコールは、大文字小文字を区別するため、ターゲット ノードの URL アドレス フィールドに慎重に各 API コールを入力する必要があります。API コール規則での「mnt」の使用は、Cisco Monitoring ISE ノードを表します。
- ステップ 5** **Enter** キーを押して API コールを発行します。

関連項目

- [モニタリング ノードの確認\(1-2 ページ\)](#)

Audit Session ID API コールから返されるサンプルデータ

次に、Audit Session ID API コールを呼び出すときにアクティブセッションのリストから返されるセッション関連データの例を示します。

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```

-<activeSessionList noOfActiveSession="1">
  -<activeSession>
    <calling_station_id>00:50:56:10:13:02</calling_station_id>
    <session_state_bit>0</session_state_bit>
    <session_source>0</session_source>
    <acct_session_time>0</acct_session_time>
    <nas_ip_address>10.0.10.119</nas_ip_address>
    <nas_ipv6_address>2001:cdba::3257:9652</nas_ipv6_address>
    <framed_ipv6_address>
      <ipv6_address>200:cdba:0000:0000:0000:0000:3257:9652</ipv6_address>
      <ipv6_address> 2001:cdba:0:0:0:0:3257:9651</ipv6_address>
      <ipv6_address>2001:cdba::3257:9652</ipv6_address>
    </framed_ipv6_address>
  </activeSession>
</activeSessionList>

```

```

<nas_port_id>GigabitEthernet1/0/15</nas_port_id>
<auth_method>dot1x</auth_method>
<auth_protocol>PEAP (EAP-MSCHAPv2)</auth_protocol>
<posture_status>Compliant</posture_status>
<endpoint_policy>Undetermined</endpoint_policy>
<server>acme123</server>
<paks_in>0</paks_in>
<paks_out>0</paks_out>
<bytes_in>0</bytes_in>
<bytes_out>0</bytes_out>
</activeSession>
</activeSessionList>

```

古いセッション

一部のデバイスでは、Wireless LAN Controller (WLC) など、古いセッションを保持できるようにする場合があります。このような場合、手動で非アクティブなセッションを削除するには、HTTP **DELETE** API コールを使用できます。これを行うには、URL (HTTP、HTTPS) 構文のデータを転送するための無償のサードパーティ製のコマンドライン ツールである **cURL** を使用します。

ISE は、これらのセッションを追跡しません。これは、ISE が長期間ネットワークに接続できなくなり、WLC/NAD から多数のアカウントングを停止できなくなった場合に問題を軽減するためです。この API を使用して ISE からこのような古い情報をクリアすることができます。



(注)

HTTP および HTTPS を使用してファイルを取得するための無償ユーティリティである GNU Wget は、HTTP **DELETE** API コールをサポートしません。

古いセッションの削除

- ステップ 1 Cisco ISE URL をブラウザのアドレス バーに入力します (たとえば `https://<ise hostname or ip address>/admin/`)。
- ステップ 2 ユーザ名と、Cisco ISE の初期セットアップで指定および設定した大文字と小文字が区別されるパスワードを入力します。
- ステップ 3 [ログイン (Login)] をクリックするか、**Enter** を押します。



(注)

API コールは大文字と小文字が区別され、慎重に入力する必要があります。変数 `<mntnode>` は Cisco Monitoring ISE ノードを表します。

- ステップ 4 手動で MAC アドレスの古いセッションを削除するには、コマンドラインで次の API コールを発行します。


```
curl -X DELETE https://<mntnode>/admin/API/mnt/Session/Delete/MACAddress/<madaddress>
```
- ステップ 5 手動でセッション ID の古いセッションを削除するには、コマンドラインで次の API コールを発行します。


```
curl -X DELETE https://<mntnode>/admin/API/mnt/Session/Delete/SessionID/<sid#>
```

ステップ 6 手動でモニタリング ノードのすべてのセッションを削除するには、コマンドラインで次の API コールを発行します。

```
curl -X DELETE https://<mntnode>/admin/API/mnt/Session/Delete/All
```

関連項目

- [モニタリング ノードの確認\(1-2 ページ\)](#)

